

事業評価報告書

(こうち男女共同参画センター 平成30年度指定管理)

項目	評価できる取組等	改善すべき課題
I 適正な管理運営の確保に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・設置目的に従って、公益的な視点から適切な管理運営ができています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSの活用等に向けたITに精通する職員の育成など利用者のニーズや時代の流れを汲んだ職員研修の実施。 ・施設の整備、修繕等がスムーズに行えるよう、県・市の協力が必要。
II 施設利用の促進に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数体制で様々な事業を行っており、コスト意識が高い。 ・大学等との連携による利用者層拡大に向けたアプローチの拡充。 ・SNSを活用した事業紹介に工夫が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い層をターゲットにしたSNSによる情報発信。 ・利用者拡大を目指した駐車場の確保やWi-Fiの設置。
III 男女共同参画推進のための事業展開に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・男性対象講座が充実するなど様々な層をターゲットとした幅広い講座を実施している。 ・図書館の展示の工夫により、利用促進につながっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修等の参加者増に向けた企業への働きかけの強化や若年層への男女共同参画を周知するために教育委員会との連携を図る。 ・女性リーダー育成講座の強化を図り、参加者へのアフターフォロー等の実施。
IV 指定管理期間内での達成目標に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を意識した取組が行われ、概ね目標が達成できている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標設定が設定されていない部分もあるため、できるだけ目標を設定し、目標設定自体が適切かどうか検討する。
V 管理代行料に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・剰余金を有効に利活用している。 ・経費削減に努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・収入増となるよう利用促進を検討。 ・施設設備等を充実させるため、県市の更なる連携の強化。
総合評価	<div style="border: 2px solid black; padding: 10px; display: inline-block; font-size: 2em; font-weight: bold;">B</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・設置目的に沿った事業展開が成されており、少人数で幅広い講座を実施するなどコスト意識を高く持っている。多彩な事業展開など、概ね事業計画の内容どおりの成果がある。 ・一層のセミナー参加者やソール利用者増加に向けて、県民への訴求力の強化や、教育委員会や企業への働きかけを強化するなど、男女共同参画の推進に向け継続的に取り組んでほしい。 ・ソールについて、認知度が低いため、県市の連携を強め、周知に努めてほしい。

【評価の目安】 A: 事業計画書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B: おおむね事業計画書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C: 事業計画書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの

業務の改善についての意見

直ちに改善を求める事項	<ul style="list-style-type: none"> ・若い世代や男性の利用促進や、幅広い世代の方への周知を図るため、広報の仕方や情報発信を工夫する。 ・教育委員会や企業などへの働きかけを強化し、男性・若年層のセミナー等への参加者を増やす努力をすること。
今後、充実に取り組むべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS等の広報媒体の活用を見直し、特に男性や若年層に情報が行き渡るよう工夫する。 ・関係官庁との連携を図り、男女共同参画の取組を進める。 ・年間計画を取り決めるなどして、県・市の更なる連携を強化し、施設の経年劣化に備えるとともに、利用者の環境整備を図る。